


# 昼生地区

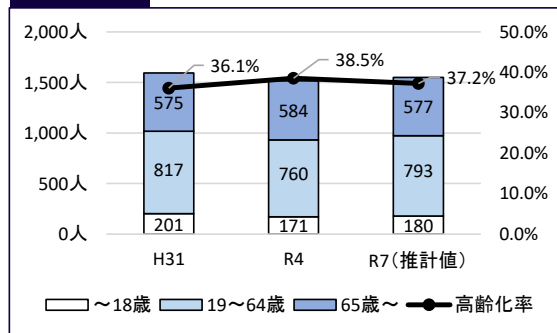
## ◆概要

【位置図】 	まち協名	昼生地区まちづくり協議会	
	所在地	亀山市下庄町3049-2	電話 0595-82-9113
	地区構成	三寺町 中庄町 下庄町	
	地域特性	亀山市南部地区の中の川流域で自然豊かな中に田園が広がり、地盤が強粘土質で美味しいお米が取れます。7自治会(神向屋、下庄、弘法寺、出屋、日焼、中庄町、三寺町)から構成。約1千年前からある雨水の神の江神社、鎌倉末期の作である薬師如来像がある弘法寺、中庄の氏神様である於々奈気神社、3年に一度獅子舞が奉納される石神社があります。	
面積	1,010.0ha	ホームページ	<a href="https://hiruomachi.wordpress.com">https://hiruomachi.wordpress.com</a>
めざす姿	楽しく笑顔で暮らせるまち		
地域の誇り	鈴鹿山系に囲まれて自然豊かな環境の中、保育園児から高齢者まで地域が一体になって行事等に取り組んでいる		

## ◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,593人	1,515人	1,550人	-78人
人口密度	1.58人/ha	1.50人/ha	1.53人/ha	-0.08人/ha
65歳以上	人口 575人	584人	577人	9人
	比率 36.1%	38.5%	37.2%	2.5%
18歳以下	人口 201人	171人	180人	-30人
	比率 12.6%	11.3%	11.6%	-1.3%
外国籍	人口 87人	88人		1人
	比率 5.5%	5.8%		0.3%

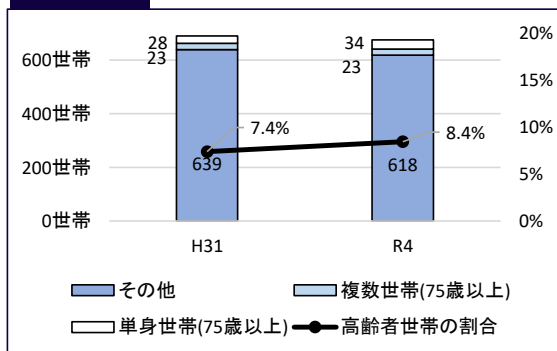
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	690世帯	675世帯	-15世帯
単身世帯 (75歳以上)	28世帯	34世帯	6世帯
複数世帯 (75歳以上)	23世帯	23世帯	0世帯
高齢者世帯割合	7.4%	8.4%	1.1%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	29人	32人	3人
要介護1~5	82人	78人	-4人
合計	111人	110人	-1人

## ◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	24

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

押し花教室やふれあい歌の広場、DVD鑑賞会などの行事を行い、地域の方々の交流の場となっています。また風を製作し、風あげをしてもに遊ぶことで、三世代交流を行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者に対し、昼生小6年生と一緒に訪問活動を行っています。



ふれあい大運動会



高齢者スポーツグラウンドゴルフ大会

◆ちょこボラ活動

○昼生フレンドサービス

対象者：75歳以上の高齢者など

活動内容：草刈り、庭木の選定、ごみ出しなど

高齢者がいつまでもいきいきと生活できる昼生を持続し、助け合いの循環、継承ができるよう取り組んでいます。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・昼生地区ふれあい大運動会
- ・昼生夏まつり
- ・昼生地区敬老会
- ・昼生地区文化祭・敬老会
- ・高齢者スポーツグラウンドゴルフ大会

◆生活支援コーディネーターからのコメント

昼生地区の人口は1,515人で、そのうち38.5%にあたる584人が65歳以上です。地域内675世帯のうち、8.4%にあたる57世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の5.8%にあたる88人が外国籍です。地域の特色として、三世代交流であるたこあげ大会など子どもから高齢者まで地域が一体となって行事等に取り組むことが多く、住民同士のつながりが強い地域と言えます。人口が減少しつつある中、将来を見据えて若者の声をとり入れていこうと「昼生の未来をかんがえる会」を今年度から立ち上げ、次世代につなぐ取り組みも始められました。また、平成30年から活動している昼生フレンドサービスが、住民のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に地域で対応する体制が整っています。令和5年1月時点で支援者数は18名、利用登録者数64名、支援件数は85件と年々増加傾向で推移しており、この活動が地域に根付いていることが伺え、今後も継続していきことが期待されます。